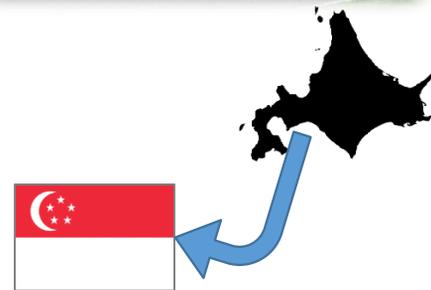


苫小牧港発シンガポール向け冷凍冷蔵混載輸送サービス

後援：JETRO北海道

- 北海道の優れた農水産品や加工品等の輸出を一層拡大するためには、大口貨物の海上コンテナ輸送に加えて、小口ロットの貨物輸送に対応可能な「小口混載輸送サービス」の提供が求められています。
- 当社は、苫小牧港利用促進協議会による支援を活用して、2021年度に引き続き、2022年度も苫小牧港からシンガポール（シンガポール港）に向けて、定期的に小口貨物の冷凍冷蔵混載輸送サービスを継続致します。
- 輸出スケジュールは以下の通りですので、ご利用されたい方・ご興味のある方は、以下の問合せ窓口までご遠慮なく、ご連絡ください。



< 輸出スケジュール 苫小牧ー釜山経由ーシンガポール港 >

	2022年									2023年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
温度帯	冷凍 -25	冷蔵 1~5										
CFS OPEN	4/7	5/12	6/9	7/7	8/10	9/8	10/6	11/10	12/8	1/5	2/9	3/9
CFS CUT	4/14	5/19	6/16	7/14	8/18	9/15	10/13	11/17	12/15	1/12	2/16	3/16
苫小牧出港	4/17	5/22	6/19	7/17	8/21	9/18	10/16	11/20	12/18	1/15	2/19	3/19
シンガポール入港	5/4	6/8	7/6	8/3	9/7	10/5	11/2	12/7	1/4	2/1	3/1	4/5

- 温度設定は**冷凍（コンテナ/CFS -25℃） 冷蔵（コンテナ +1℃/CFS +1~5℃）**です
- 上記スケジュールは天候やその他諸条件により変更となる事がございます
- サービス範囲は日本側CFS荷受け～シンガポールCFS荷渡しまでとなります

【お問い合わせ/ご相談窓口】

苫小牧埠頭株式会社 港運事業部 国際業務課

☎053-0002 北海道苫小牧市晴海町43番53

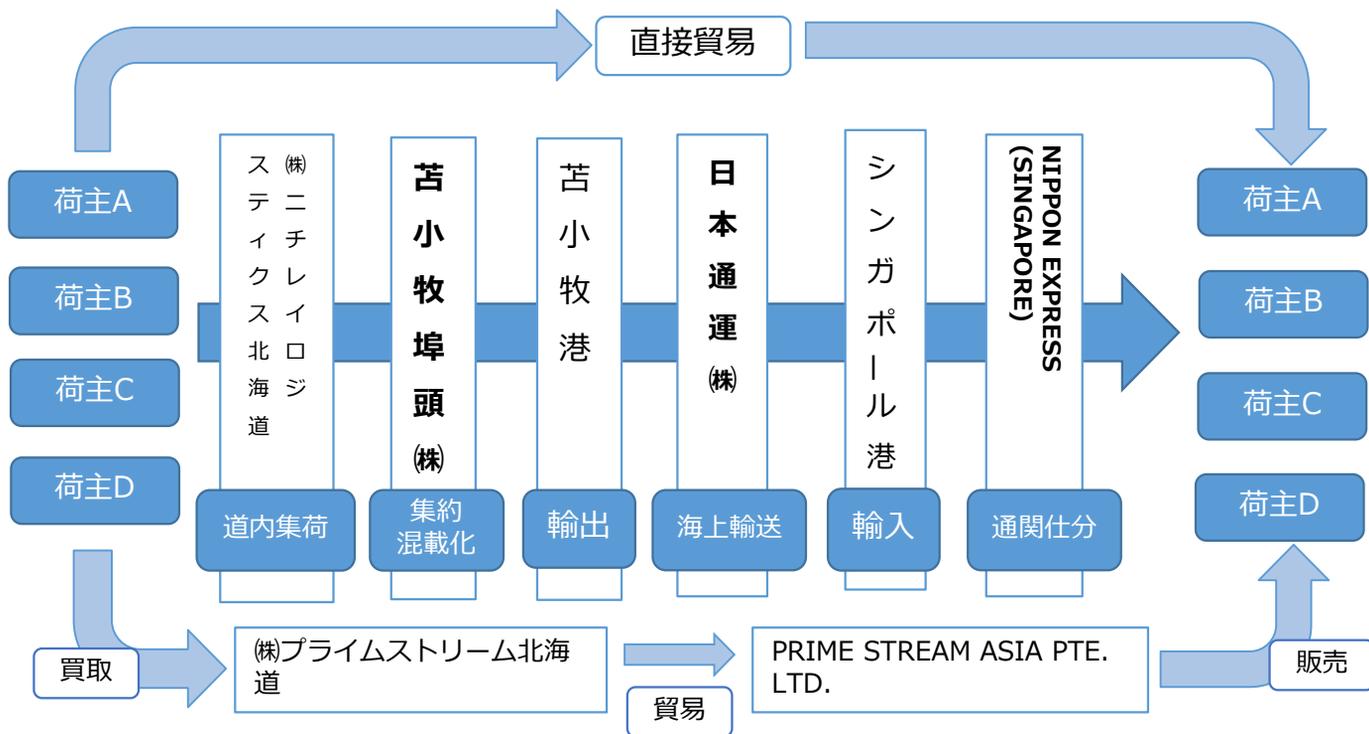
TEL：(0144) 57-6991 FAX：(0144) 57-7424

E-MAIL:ko-un@tomafu.co.jp



<http://www.tomafu.co.jp/>

物流・商流のフロー



■貨物の基本条件

- ・設定温度に適した品目であること（冷凍-25℃、冷蔵 +1~5℃）
- ・日本、シンガポールで禁輸でないこと、陸上・海上輸送法の危険品でないこと
- ・搬入時の荷姿はパレタイズ条件とする（出来ない場合はCFSでのパレタイズも可能）
- ・他の貨物に悪影響を与えないこと（臭気がある、汚れがあるなど）
- ・外航貨物保険は荷主側で付保頂くようお願いいたします
- ・コンテナ等の機材不良による貨物破損や品質劣化以外は免責とさせていただきます

■道内集荷サービス

- ・道内各地から苫小牧への集荷サービスについて、(株)ニチレイ・ロジスティクス北海道のサービスも提供可能です

■シンガポール港での通関

- ・NIPPON EXPRESS (SINGAPORE) による輸入通関、仕分け・荷渡し条件となります

■貿易代行サービス

- ・プライムストリームグループにより貿易代行サービスも提供可能となっております

【貨物搬入先】

北海道クールロジスティクスプレイス（NACCS CODE 8UW92）

〒059-1371 北海道苫小牧市字弁天1番45

※貨物搬入は事前連絡が必要です → ☎0145-26-8250